

WOWOW

会社案内

「会員の日常に“夢中”を提供する企業へ」

WOWOWは、日本初の民間衛星放送局として1991年の開局以来、映画、音楽、スポーツ、ステージ、ドラマなど、時代を彩るエンターテインメントを30年以上にわたりお届けしてまいりました。会員の皆さまをはじめ、事業を支えてくださっている株主、取引先の皆さまに、心より御礼申し上げます。

さて、昨年の上長就任以降、さまざまな取り組みに注力してまいりましたが、新たな成長戦略を描くべく中期経営計画(2025-2029年度)を策定いたしました。

本計画は、昨年度に制定したパーパスに加えて掲げたビジョン「独自のエンターテインメント発想で、あなたの日常に心動く瞬間を」に基づいております。主な取り組みとして新配信サービスの開始など、当社が長年営んできた事業領域を拡げるとともに、コマースやイベントなど「見るだけ」にとどまらないさまざまなサービスの強化により「会員の日常に“夢中”を提供する企業」への進化を目指してまいります。

そして、ステークホルダーの皆さまと社会から信頼を得るべく、エンターテインメントを通じて豊かな文化を創造し、すべての人々が自分らしく輝ける社会づくりに貢献してまいります。

今後のWOWOWにどうぞご期待ください。

パーパス	ビジョン	目指すビジネスモデル
人生を WOW で満たし、 夢中で生きる大人を増やす	独自のエンターテインメント発想で、 あなたの日常に心動く瞬間を	「会員の日常に “夢中”を提供する企業」への進化



代表取締役 社長執行役員

山本 均

01 中期経営計画 2025-2029 年度 会員の日常に“夢中”を提供する企業へ

WOWOWはエンターテインメントの領域をさらに広げ、人々のライフスタイルを彩るサービス、感動や驚きなど心動く瞬間を日常のあらゆる場面を通じて提供するべく、新たな中期経営計画を策定しました。パーパスやビジョンをもとに前中期経営計画を発展させ、2025年度からは「会員の日常に“夢中”を提供する企業」への進化を目指し、新たなデジタルプラットフォームの構築と新会員ビジネスを促進していきます。

02 目指す世界観

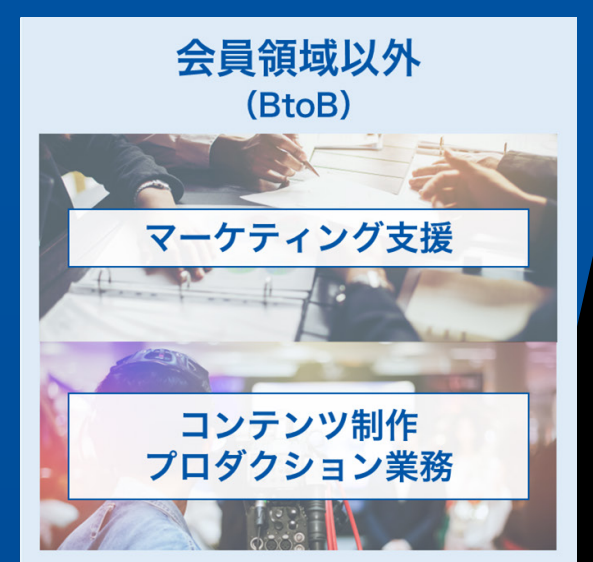
会員の日常に夢中を提供すべく、新しい配信サービス、ECなどさまざまなサービスをつなぐ新たなデジタルプラットフォームの構築を推進します。これまでの放送・配信サービスにご加入中である会員の満足度向上を目指すとともに、新たな会員の獲得を通じてパーパスに掲げた「夢中で生きる大人」を増やしてまいります。



新たなデジタルプラットフォームを構築し
新会員ビジネスを促進

03 事業領域について

「中期経営計画(2025-2029年度)」では、主にBtoCを中心とした会員領域、BtoBを中心とした会員領域以外の2つの領域に注力して成長を目指します。会員領域では、放送・配信サービスを展開するメディア・サービス領域、ECサービスや多層サービスなどを展開するコマースおよびイベント領域にて、サービスを推進してまいります。会員領域以外では、マーケティング支援、コンテンツ制作、プロダクション業務の拡大を目指します。



重点戦略について

会員領域 (BtoC)

メディア・サービス領域

① 放送サービスの効率化推進

放送サービスの効率化推進に取り組み、その原資をコンテンツの強化、および、その他重点戦略の実行に向けて投資してまいります。

② WOWSPOに続く新たな配信サービスの開始

「WOWOWオンデマンド」や外部プラットフォーム向けサービスとして展開している「WOWSPO」に加え、自社プラットフォームでの新しい配信サービスの開始による事業成長を目指します。



コマースおよびイベント領域

① ECおよび多層サービス推進による収益拡大

ECサービスの商品拡充や新しいECショップ「WOWOW百貨店」のランドオープン、コンテンツを軸にした多層サービスを推進してまいります。

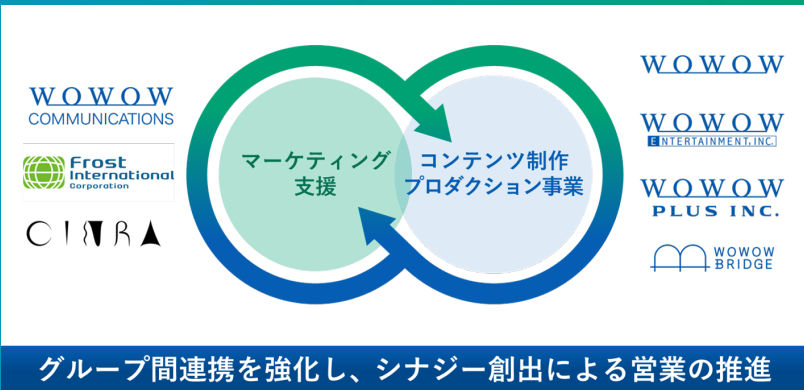
② ライフスタイルに即した新規事業開発

夢中で生きる大人に向けたライフスタイルを提案する新たな事業の開発を進めてまいります。

会員領域以外 (BtoB)

マーケティング支援、コンテンツ制作、プロダクション事業などの事業拡大

WOWOWグループ各社の強みを活かしグループ全体でのシナジーを創出することで事業の拡大を目指します。なお、WOWOW BRIDGEでは、海外作品に向けたプロダクションサービス業務の受注が進んでいます。アメリカの大手スタジオ「スカイダンス・テレビジョン」が手がけ、Apple TV+で配信予定のドラマ「Neuromancer (ニューロマンサー)」に加え、アメリカではCBSにて放送、日本ではWOWOWで放送・配信中のユニバーサル・テレビジョン制作のドラマシリーズ「FBI：国際ショナル 4<最終章>」の最終話の日本国内における撮影を請け負いました。

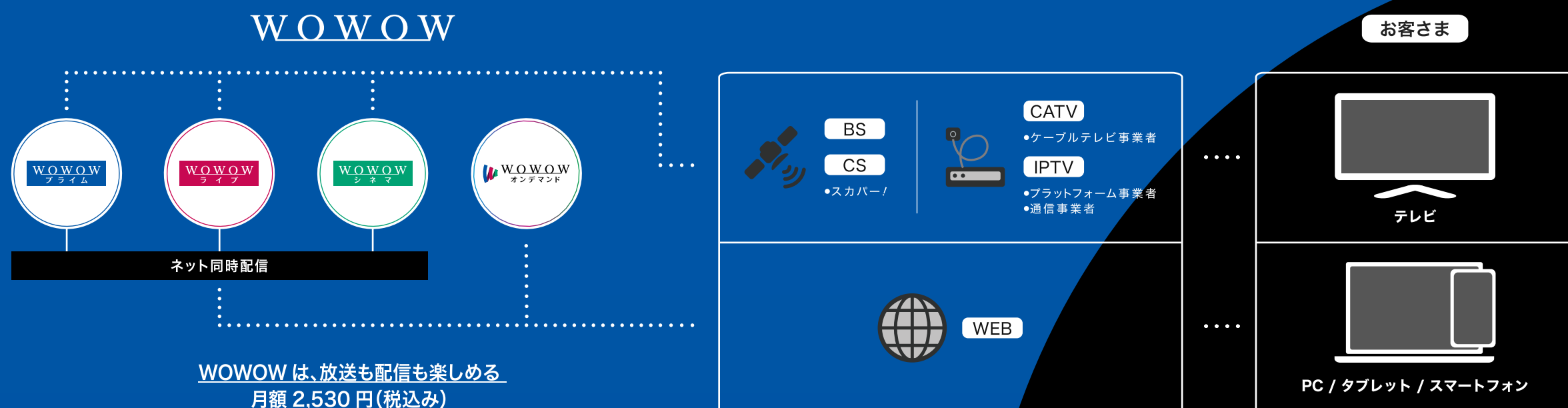


パーパスの実現に向け、生活者を広くより深く理解することを目的とし、大人の夢中を研究する「WOWOW 夢中のトビラボ」を設立いたしました。夢中で生きる大人が増えると社会全体が元気になり活性化する、という仮説のもとウェルビーイングを実現するヒントが「夢中」にあると考え、大人の夢中を研究テーマに設定いたしました。WOWOWグループや同じ関心を持つ企業・研究者の皆さまとの協働も視野に入れ研究を進めてまいります。

WOWOW の魅力を、あらゆるメディアから

テレビの楽しみ方が多様化している今、WOWOWを楽しむ方法もひとつではありません。

あらゆるメディアからアクセスできるのも、WOWOWの強みです。



配信

スマホやテレビで楽しめるWOWOWオンデマンド

以下の4つのサービスから構成されています。

ライブ配信

スポーツ試合や音楽ライブ等の生中継番組をリアルタイムで配信するサービス

※通信環境によって遅延が発生する場合がございます

アーカイブ配信

WOWOWで放送した番組や、WOWOWオンデマンドでしか見られない番組等を配信するサービス

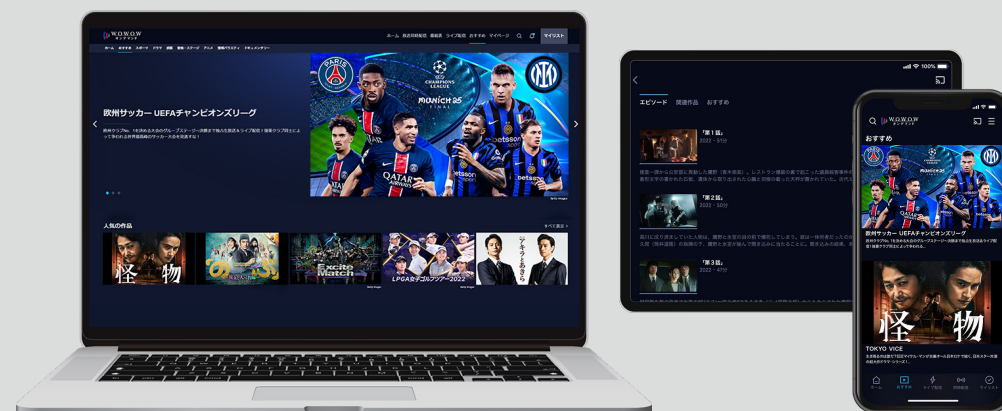
放送のネット同時配信

WOWOWの3つのチャンネル(プライム、ライブ、シネマ)を放送と同時に配信するサービス

※一部配信されない番組がございます。 ※放送に比較して遅延が発生いたします。

無料配信

WOWOW未加入者の方でも、WOWOW WEBアカウントをご登録・ログインすればご覧いただけるサービス



便利な機能

サッカー/テニス専用 スケジュール表示機能

サッカー/テニスコンテンツのスケジュールを、大会期間中に専用ページで表示。試合の情報をより分かりやすくご確認いただけます。

放送

高画質で録画も可能なBS放送

BS視聴環境があれば、BSテレビ放送の視聴手続き(お持ちのテレビのB-CASカード/ACAS番号の登録)をすることにより、約15分ほどで視聴を開始できます。

すべての放送番組が録画可能

BSテレビ放送の視聴手続きの際に、テレビではなく、録画機のB-CASカード/ACAS番号を登録することで、録画機経由の視聴、録画が可能になります。



コンテンツを軸とした多層的なサービス展開

放送・配信を通じて魅力的な番組をお届けするだけでなく、コンテンツを軸とした物販やツアー、イベント、映画化など、多層的なサービス開発に、音楽、スポーツジャンルを中心に取り組んでいます。

UEFAチャンピオンズリーグ 2024-25 FINAL ライブビューイング

WOWOWとイオンエンターテイメントのタッグにより、UEFAチャンピオンズリーグ2023-2024シーズン決勝で、初めてライブビューイングを実施し、全国の動員数が1万人を突破するなど、大変好評を得ました。2024-2025シーズンも、準々決勝、準決勝、「UEFAチャンピオンズリーグ 2024-25 FINAL」のライブビューイングを全国37のイオンシネマにて開催。スタジアムの熱狂を大スクリーンで体感できる、珠玉の空間が実現しました。

ホスピタリティパッケージ付 全米オープンテニス選手権 観戦ツアー 2025

観戦チケットに加え特別なエリアでの飲食や見学ツアー、公式グッズプレゼントなどたくさんの魅力的な特典が詰まったホスピタリティパッケージを株式会社エイチ・アイ・エスとのコラボレーション企画により販売。具体的には大会2日目のデイセッションをメインとなるアーサーアッシュスタジアムにて観戦。さらに選手エリアを含む舞台裏ツアーを開催するとともに、優先ゲート(ホスピタリティエントランス)にて通常よりもスムーズにスタジアムへ入場可能に。またホスピタリティラウンジOVERLOOK(オーバーラック)でのお食事など、プロデューサーが交渉を重ね、WOWOWならではのテニス観戦プランが、昨年に続き2025年も実現しました。

WOWOW×WEST. "WESSION"

2024年、デビュー 10周年を記念してWOWOWとタッグを組んで行なったオリジナルライブ「WEST. 10th Anniversary Live "W"」が大反響を呼んだWEST.。さらに、オリジナルライブを劇場化した『WEST. 10th Anniversary Live "W" -Film edition-』は自社配給でありながら興行成績で初週1位を獲得する大ヒットとなりました。それを受け、2025年はWOWOW×WEST. "WESSION"という新たなコラボが始動。WEST.がゲストとセッションやトークを繰り広げるレギュラー音楽番組を2025年6月29日(日)より放送・配信スタート。そして、WEST.初の主催野外フェス「WESSION FESTIVAL 2025」を2025年10月12日(日)、13日(月・祝)に大阪・万博記念公園 東の広場で開催します。WEST.の新たな魅力をお届けする新番組&野外フェスといった多層的なサービス展開にご注目ください。



収益拡大のための商品、サービスの開発

TVOD(都度課金制)サービス「WOWOWオンデマンドPPV」

「WOWOWオンデマンドPPV」は、インターネットを介し作品単位(一部パッケージ型コンテンツを含む)で都度課金する仕組みの動画配信サービスで、WOWOWの会員でなくともご利用いただくことが可能※です。スポーツやステージ作品など、他では見られないコンテンツをラインナップしています。「CL・EL 2025-26シーズンパス」は17,500円(税込み)で、UEFAチャンピオンズリーグ2025-26、UEFAヨーロッパリーグ2025-26、UEFAカンファレンスリーグ2025-26などのWOWOWのサッカー番組だけをWOWOWオンデマンドで楽しむことができるサービスです。

※WOWOW WEBアカウントにご登録した上で購入可能となります。



スポーツコンテンツを視聴できる新サービス「WOWSPO」

「WOWSPO」はWOWOWが配信しているスポーツコンテンツをセレクトしてパッケージにしたもので、WOWOWの会員でなくともご利用いただけます。月額1,980円(税込み)で、UEFAチャンピオンズリーグ、UEFAヨーロッパリーグをはじめ、テニス4大大会の全豪オープンテニス、全仏オープンテニスと全米オープンテニス、スーパーラグビー パシフィックや世界プロボクシングのエキサイトマッチなど、厳選した世界最高峰のスポーツを配信で楽しむことができます。現在は、ABEMAとPrime Videoのサブスクリプションにて、「WOWSPO」をお楽しみいただけます。

※「WOWSPO(ABEMAで提供)」と、「WOWSPO(Prime Videoのサブスクリプション)」での提供番組やサービス内容はそれぞれ異なります。



サッカー：GettyImages、テニス：GettyImages、ラグビー：アフロ、ボクシング：Getty Images © NAOKI FUKUDA

あらゆるエンターテインメントの最高峰だけを。

選りすぐりのエンターテインメントと、WOWOWでしか見られないオリジナル番組を放送と配信でお届けしています。

Movies



ミッシング

Sports



全米オープンテニス

Original Drama



連続ドラマW 怪物

Original Drama



連続ドラマW 1972 渚の螢火

Foreign Series



FBI:Most Wanted6～指名手配特捜班～
<最終章>

Music



SUMMER SONIC 2025 / SONICMANIA

Others



三谷幸喜「昭和から騒ぎ」 大泉洋×宮沢りえ

WOWOWオリジナル

WOWOWだからこそ表現できるクオリティーファーストの作品作りが、国内外で高い評価を得ています。
ドラマをはじめとした、あらゆるジャンルのエンターテインメントを作り続けています。

ドラマW・連続ドラマW

ドラマWは、2003年に「真のエンターテインメント性に富んだドラマを目指し、作品のクオリティーを極限まで追求する」というコンセプトのもとにスタート。
2008年4月には、「ドラマW」のコンセプトをもとに、継続的にご覧いただけるオリジナルコンテンツをお客さまにお届けしたいという想いから「連続ドラマW」がスタートしました。
以来、ハイクオリティーで独創的なドラマが、次々と生まれています。



連続ドラマW ゴールデンカムイ ―北海道刺青囚人争奪編―



連続ドラマ「北方謙三 水滸伝」

海外共同製作プロジェクト

ハリウッドとの共同制作で話題を呼んだ超大作「TOKYO VICE」に続き、新たな海外共同製作プロジェクトを始動。その相手は、幸福度ランキング世界一位を獲得、ムーミン生誕の地としてなじみが深く、サウナの本場としても知られるフィンランド。そんな人気国にもまつわるコンテンツで、日本でも注目を集める“北欧サスペンス”に、WOWOWが、AX-ONやICS(フィンランド制作会社)とともに挑みます。本作はWOWOWと、フィンランド最大のエンターテインメント企業・Nelonen Mediaにて両国独占放送および配信されます。W主演を務めるのは、杏&フィンランドを代表する俳優ヤスベル・ペーコネン。国境を越えてタッグを組む刑事役を演じます。



日本×フィンランド共同製作ドラマ
「連続ドラマW BLOOD & SWEAT」 放送・配信：2026年予定

オリジナルアニメ

1998年のWOWOW初オリジナルアニメ「ブレンパワード」以降、数多くの作品を世に送り出してきました。



ばいばい、アース



ばいばい、アース 第2シーズン

WOWOWオリジナル

WOWOWでは番組の放送・配信のほかにオリジナルイベントの開催や映画製作にも取り組んでいます。

WOWOWオリジナルイベント

富士山の麓で極上の音楽に包まれるキャンプフェス「FUJI & SUN」をはじめとして、ジャズドラマー石若駿率いる次世代の実力派バンドが豪華アーティストと奏でる一夜限りのスペシャルセッション「JAZZ NOT ONLY JAZZ II」や、誰もが知るディズニーアニメーション映画の名曲を数多く生み出したアラン・メンケンの贅沢なコンサート『アラン・メンケン ソロコンサート「ホール・ニュー・ワールド・オブ・アラン・メンケン」』などを開催しています。



FUJI&SUN'25



JAZZ NOT ONLY JAZZ II



アラン・メンケン ソロコンサート
「ホール・ニュー・ワールド・オブ・アラン・メンケン」

WOWOW FILMS

2007年に立ち上げた劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」。徹底してクオリティーにこだわったエンターテインメント性の高い映画を企画・製作し、日本のみならず世界の映画ファンへもお届けしています。WOWOWオリジナルドラマと連動した大型作品や海外映画祭に出品される作品など、WOWOWならではの多岐にわたる製作展開で、多くの映画ファンを魅了しています。



おいしくて泣くとき



ウィンドブレイカー



ゴールデンカムイ2

“WOWOWクオリティー”を支える最新技術

日本でも数少ないイマーシブオーディオ制作や、バーチャルプロダクションなどの最先端技術により、WOWOWならではのハイクオリティーなコンテンツ・視聴体験を生み出しています。

放送センター

多様化する国内外の映像回線に柔軟に対応するIPベースの回線センター、WOWOWオンデマンドのライブ配信をスピーディーにお届けするWEB配信センターなど、体制を日々進化させています。とりわけ自社グループの技術スタッフが中心となって制作する音楽ライブ生中継はアーティストからの信頼も厚く、卓越したカメラワーク、スイッチング技術、録音技術により、まるで会場にいるかのような体験をお客さまに提供しています。



WOWOW Lab 映像/音声/xR/Connected Media

WOWOW Labでは、さまざまなテクノロジーを使って新しいコンテンツやサービスの可能性を追求しています。社外のさまざまな企業・アーティスト・エンジニア・クリエイターとWOWOWのプロデューサーがコラボレーションしながら未来のWOWOW、そして新しいエンターテインメントを作っていきます。

VR作品

映像体験の深化を目指し、xR領域では、作品への没入感・臨場感を追求した作品を制作しています。CinemaLeap社と共同製作した「Beat」「Clap」「Typeman」やWOWOWオリジナルドラマ「I, KILL」のスピノフ作品などを制作し、国内外で高い評価を得ています。



映像伝送ソフトウェア『Live Multi Studio』

Connected Media領域では、2019年よりTBSテレビとリモートプロダクションシステムを共同開発しています。この取り組みの中で生まれた映像伝送技術をソフトウェアとして、2024年に製品化しました。日本民間放送連盟賞等複数の賞を受賞し、VTuber業界や建設業界等、他業種からの注目も集めています。



バーチャルプロダクション

バーチャルプロダクションとは、実際にロケ地で撮影するのではなく、モニターに背景映像を映してその前で演技を撮影する制作方法でWOWOWのオリジナルドラマでも積極的に導入しております。さまざまな場面を再現することができるため、ロケ地まで出向くコストや出演者の負担、制作時間も削減することができます。



イマーシブオーディオ

ドルビーアトモスやAURO-3Dなど立体音響技術を活用した作品を制作し映画館や配信などでお届けすることで、新たな視聴体験を生み出しています。その中でも、技術センター所属の戸田佳宏がドルビーアトモス版のミックスを担当した弊社配給映画『UVERworld KING'S PARADE 男祭り REBORN at Nissan Stadium』がJPPA AWARDS 2025 音響技術部門にて優秀賞およびグランプリを受賞しました。



サステナビリティに関する取り組み

WOWOWは「エンターテインメントを通じ、人々の幸福と豊かな文化の創造に貢献」することを企業理念としています。

エンターテインメント企業として、多様な価値観が尊重され、寛容さが育まれる社会の実現に貢献してまいります。

WOWOWグループは「エンターテインメント文化への寄与」「人権尊重」「DEI（ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン）」「環境」等を重点的に取り組む領域とし、さまざまな活動を行なっております。

WOWOWオリジナル WHO I AM シリーズ

WOWOWとIPC(国際パラリンピック委員会)との共同プロジェクトとして2016年にスタートし、世界最高峰のパラアスリートたちに迫ってきたシリーズ。2024年にはパリパラリンピックまで取材した完全版を放送・配信。さらに同年、国際エミー賞に「WHO I AM パラリンピック」と、多様なラインナップが揃う「WHO I AM LIFE」の両シリーズがノミネート。過去作品を無料配信中。



WOWOWプラス地方創生支援プロジェクト

WOWOWのグループ会社である(株)WOWOWプラスは、2021年にメディアの知見や特性を活かし、地方自治体や地域産業にとって「地域課題の解決窓口の一つ」として選択されることを目指して地方創生支援プロジェクトをスタートしました。継続的な取り組みを通して、映像作品のみならず、多角的に地域課題の解決を支援できるパートナーとして貢献できるよう、地方自治体や地域産業の皆さまと向き合っております。2024年には、WOWOWプラスと北海道の美瑛町短編映画制作実行委員会が制作した『美瑛の丘で』が、映文連アワード2024「優秀作品賞(準グランプリ)」を受賞しました。



環境への取り組み

WOWOWは、お客さまの声を原動力に、WOWOWらしいエンターテインメントを通じて、自然環境問題の啓発と多様な価値観と表現の自由が尊重され、寛容さが育まれる社会の実現に貢献してまいります。全社員が環境を大切にすることを意識を持ち、日々の業務を通じて地球環境にやさしい放送局を目指しております。辰巳放送センターでは、2015年に電力消費抑制のために太陽光発電パネルを設置し、電力の供給にも貢献しています。また電気空調設備とガス空調設備を併用設置しています。



当社所属アスリート

当社では、パラアスリート(障がい者アスリート)を応援しています。競技活動のサポートを行なうほか、彼らが今まで培った経験の利活用によって、パラスポーツの普及活動などに取り組んでおります。所属アスリートの豊島、古澤が日本各地で講演や体験会などを実施しております。



豊島 英(とよしま あきら)
車いすバスケットボール
東京パラリンピック銀メダリスト
2015年4月入社／広報・IR部



古澤 拓也(ふるさわ たくや)
車いすバスケットボール
東京パラリンピック銀メダリスト
2021年4月入社／人事部

人権およびDEIに関する取り組み

企業に求められる人権尊重の責任に対する意識を高め、多様性を尊重する企業文化を醸成すべく、WOWOWグループは2024年6月に「人権およびDEIに関する方針」を制定いたしました。本方針に基づき、当社事業活動における重要人権リスクを特定し、お取引先さま、パートナー企業とともに人権への負の影響を防止・軽減すべく、当社グループの従業員の人権の意識を高め、取り組んでまいります。これに加え、当社の事業活動に関わるすべての人が、多様な価値観や個性をお互いに認め合い、安心して自分らしさをぶつけ合うことができこそ、コンテンツやサービスを通じてお客さまに新鮮な感動と新たな価値をお届けできると考え、DEIが浸透した企業文化醸成に努めます。

「DEI」とは、以下の三つの単語の頭文字からなる略称です。
「Diversity(ダイバーシティ：多様性)」「Equity(エクイティ：衡平性)」「Inclusion(インクルージョン：包摂性)」

人的資本に関する取り組み

パーパスである「人生をWOWで満たし、夢中で生きる大人を増やす」、さらにはビジョンである「独自のエンターテインメント発想で、あなたの日常を心動く瞬間を」を踏まえた「中期経営計画(2025-2029年度)」に基づき、会員の日常に「夢中」を提供する企業への進化を目指すうえで、多様な人財の採用と多様性の尊重、自律的な成長・キャリア形成支援による育成、発揮能力による処遇、柔軟で自律的な働き方の実現に取り組んでおります。

多様な人財の採用

社内に新鮮な風を吹かせ、当社の新たな事業領域を成長させるためにも、異なる事業や業種で培われた経験・知見が必要不可欠と考えており、積極的にキャリア採用を実施しています。年齢、学歴、SOGI、国籍、障がいの有無にかかわらず、多様な社員がそれぞれの個性と能力を発揮できる分野で活躍しております。

＜キャリア採用、障がい者雇用率の状況＞	2024年度	2023年度	2022年度
従業員に占めるキャリア採用者の割合(%)	42.9	41.1	39.7
障がい者雇用率(%)	2.41	2.45	3.15

働きやすい環境の整備

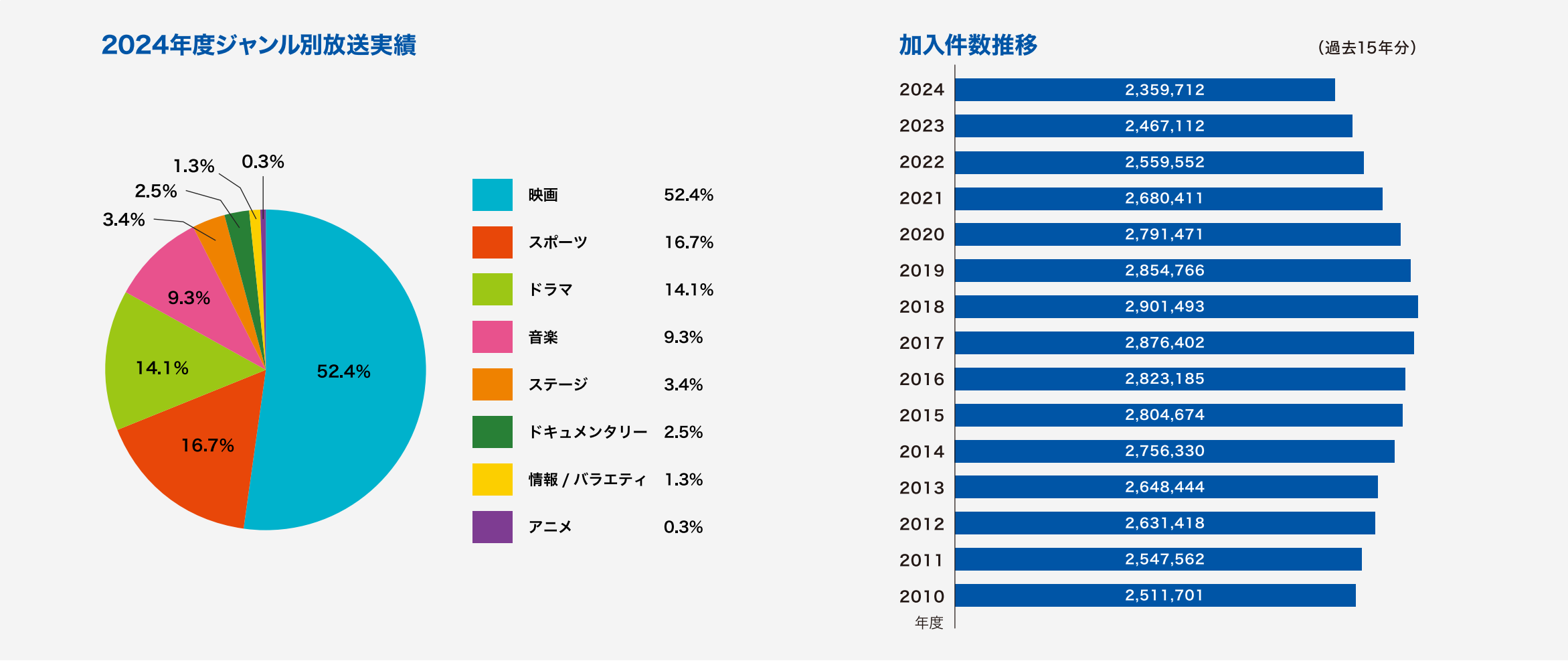
人財が、その多様な経験や価値観、考え方をあらゆるステージにおいて発揮できることが、企業価値につながると当社では考えています。すべての社員が育児や介護、傷病の治療等のあらゆるライフステージに応じて、しなやかな働き方ができるように育児休業取得の推奨、時間外勤務のない働き方、時短勤務の制度に加え、全社員を対象にフルフレックス制度とテレワーク制度を展開しています。ほかにも、ベビーシッター補助制度等、キャリアサポートの充実を図っています。

＜男女別の状況＞	2024年度		2023年度		2022年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平均年齢(歳)	42.6	37.3	42.9	37.3	43.2	37.5
育児休業取得率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0
育児休業後の復職率(%)	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	100.0

働きがいの向上

組織としてのパフォーマンス最大化を図るうえで、社員が高い働きがいを感じて、納得感を持って生き生きと活躍することが重要です。当社ではさまざまな制度や施策の整備と運用改善を継続し、発揮能力による評価・登用、自律的な学びの支援、主体的なキャリア形成、心理的安全性が担保された率直なコミュニケーションの促進を図っています。また社員との1on1や社員への定期的なアンケート調査を通じ、働きがい向上に向けた課題を洗い出し、改善施策につなげられるように取り組んでいます。

放送実績・加入件数推移



沿革

1984年	初の民間衛星放送会社「日本衛星放送(現WOWOW)」設立
1989年	チャンネルの愛称を「WOWOW」と決める
1990年	東京・中央区に視聴者サービスセンターを開設、東京・江東区に放送センターが完成。サービス放送開始(12時間、無料放送)
1991年	開局。営業放送開始(24時間、有料放送)、ハイビジョン試験放送開始、在京キー5局の送出業務受託
1992年	累計正味加入契約数100万世帯突破(世界の有料テレビ史上最短)
1996年	累計正味加入契約数が200万世帯を突破
1998年	横浜カスタマーセンター開所。累計正味加入契約数250万世帯を突破
2000年	社名を「株式会社WOWOW」に改める。BSデジタル放送を開始
2001年	東京証券取引所マザーズに株式上場
2003年	「ドラマW」放送スタート、第1回作品は「センセイの鞆」
2005年	創業以来、初の配当を実施。WHDエンタテインメント株式会社(現・WOWOWエンタテインメント株式会社)設立
2010年	スカパー / HD(621~623ch)で放送開始、IPTVサービス「ひかりTV」で放送開始
2011年	東京証券取引所 市場第一部へ上場市場を変更。BSアナログ放送終了
2012年	加入者限定無料番組配信サービス「WOWOWメンバーズオンデマンド」開始
2013年	初の4K制作ドラマ「ドラマW チキンレース」放送
2014年	WOWOW×TBS共同制作 連続ドラマ「MOZU」放送
2015年	グランドスラム4大会すべてで車いすテニスを放送。初の4K HDR制作ドラマ「連続ドラマW 海に降る」放送。クローズドキャプション字幕放送を開始
2016年	IPC×WOWOW パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ「WHO I AM」放送開始
2017年	株式会社アクトビラ、株式会社IMAGICAティーヴィの株式を取得して子会社化
2018年	放送のネット同時配信を開始
2019年	スカパー / 110度で放送開始
2021年	「WOWOWオンデマンド」開始。「WOWOW 4K」開局
2022年	東京証券取引所 プライム市場に移行。監査等委員会設置会社へ移行。株式会社アクトビラ清算
2023年	合併会社「株式会社WOWOWクロスプレイ」設立。フロストインターナショナルコーポレーション株式会社を孫会社化。「WOWOWオンデマンドPPV」サービス提供開始
2024年	新サービス「WOWSPO」を開始。「WOWOW BRIDGE合同会社」設立。株式会社cinraを孫会社化
2025年	4Kチャンネル「WOWOW 4K」の放送サービス終了。「WOWOW 夢中のトビラボ」設立

会社情報

会社概要

社名	株式会社WOWOW
URL	WOWOWオンライン：https://www.wowow.co.jp コーポレートサイト：https://corporate.wowow.co.jp
主な事業	放送法に基づく基幹放送事業および 一般放送事業
放送チャンネル	デジタル放送 テレビ BSデジタル191、192、193ch データ放送 BSデジタル791、792ch
設 立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日（2011年7月24日に終了） デジタル放送 2000年12月1日 4K放送 2021年3月1日（2025年2月28日に終了）
資 本 金	50億円
従 業 員	319名（2025年3月31日現在）
所在地	本社 〒107-6121 東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル21F Tel.03-4330-8111（代表） 放送センター 〒135-8080 東京都江東区辰巳2-1-58

役員紹介

代表取締役 会長執行役員	田中 晃
代表取締役 社長執行役員	山本 均
取締役 専務執行役員	尾上 純一
取締役 専務執行役員	井原 多美
取締役 監査等委員	大熊 和彦
取締役(非常勤)	大友 淳
取締役(非常勤)	清水 賢治
取締役(非常勤)	永井 聖士
取締役(非常勤)	松本 達夫
取締役 監査等委員(非常勤)	村井 満
取締役 監査等委員(非常勤)	岡山 誠
取締役 監査等委員(非常勤)	藤崎 忍

株式の状況

(2025年3月31日現在)

発行済株式の総数	28,844,400株
株主数	35,821名

主な株主

(2025年3月31日現在)

株式会社フジ・メディア・ホールディングス
株式会社TBSホールディングス
日本テレビ放送網株式会社
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（退職給付信託口・株式会社電通口）

決算ハイライト（連結）

(2024年度)

売上高	76,757百万円
営業利益	2,036百万円
経常利益	2,997百万円
親会社に帰属する当期純利益	637百万円

財務ハイライト（連結）

(2024年度)

総資産	100,499百万円
負債合計	32,465百万円
純資産	68,034百万円

グループ会社

- 株式会社WOWOWコミュニケーションズ
- WOWOWエンタテインメント株式会社
- 株式会社放送衛星システム
- 株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
- 株式会社WOWOWプラス
- 株式会社WOWOWクロスプレイ
- フロストインターナショナルコーポレーション株式会社
- WOWOW BRIDGE合同会社
- 株式会社cinra